

# 身

おん シン  
み

3年

7画  
身 身 身 身 身

なりたち 腹のふくれた人の形をかたどった字。「人の体」を表した字。また、「自分」の意味にも用いられる。



身

いみじゆく

▼み。からだ。身体：からだ。心身：心とからだ。用例 心身の鍛錬に励む。

▼自分。自身：自分。みずから。用例 自分自身の事を考えよ。

身辺：自分の身のまわり。例 身辺整理

▼世の中での地位・財産。身上：①その人についてのこと。②その人の上。③とりえ。

身上：財産。用例 身上をつぶす。

立身：社会的に認められる立派な地位につくこと。例 立身出世

▼物のなかみ。刀身：刀のなかみ。さやにおさまっている部分。

よみかた 身分・身元・化身

# 身射

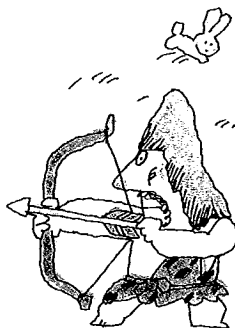
# 射

おん シヤ  
いる

6年

10画  
身 身 身 射 射

なりたち 弓に矢をつがえた形の弓に手の意味の寸を加えた会意字。弓の形が身に似ていたため、射と書かれるようになった。弓を「いる」こと。転じて、鉄砲を「うつ」こと。



射

いみじゆく

▼いる。騎射：馬に乗って走りながら弓を射ること。

▼銃砲をうつ。銃撃：目標をめがけて銃砲でうつこと。

▼光線や液体・気体などを勢いよく発すること。照射：光をあてて照らすこと。

注射：針をさしこんで、その先から薬液などを生物の体内にそそぎこむこと。

放射：①光や熱などを外に放つこと。②線状のものを四方八方に出すこと。例 放射状道路

▼あてようとねらう。射幸：偶然の利益を得ようとする。まぐれ当たりをねらうこと。例 射幸心

よみかた 射程・射的・発射

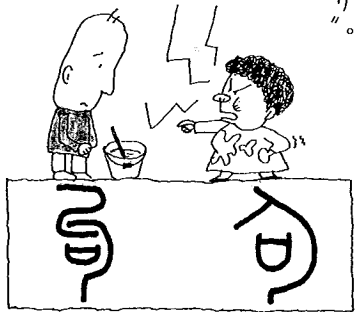
# 句

おん ク

5年

5画  
ノ 夕 夕 夕 句

なりたち 物をかかえ込む形で、「つむぎ」意味の夕と口の会意形声字。ひとまとめにつつんだ口という意味で、一口で言えるひとまとまりの言葉を表した字。文章の一区切り。



いみじゆく

▼言葉や文章の切れ目。文章の一区切り。

句点：文のおわりにつける点。「。」であらわす。

▼用例 文句を言う。

▼詩や歌の一段落。起句：書き出しの句。特に漢詩で、書き出しの第一句。

上句：短歌で、はじめの五・七・五の三句。例 下の句

▼俳句。俳句を作ったり、批評し合ったりする会。

名句：①すぐれた俳句。②有名な文句。名言。

発句：連歌・俳諧(和歌)の第一句。(俳句は、この発句が独立したもの。)

挙句：おわり。しまい。(連歌・俳諧(和歌)の最後の句の意味から。)

# 句拘

# 拘

おん コウ

8年

1画  
扌 扌 扌 拘 拘 拘

なりたち 文章の一区切りごとに「し」をつけたことから、句が「かぎ」の意味に用いられ、鉤(かぎ)が作られた。鉤の意味の句と手との会意形声字。鉤に引っかけてとどめる意味。とらえること。



いみじゆく

▼とらえる。拘束：行動の自由をしばること。用例 法律に拘束される。

拘禁：とらえて閉じこめておくこと。用例 身柄を拘禁される。

拘置：容疑者を監獄などに入れておくこと。

拘留：罪を犯した者を、ある期間留置場にとどめておく刑罰。

拘引：容疑者を取り調べるためにとらえて警察署などに連れて行くこと。

▼ひつかかる。こだわる。拘泥：あることにこだわって先に進まないこと。用例 つまらぬことに拘泥する。

...